神経内分泌腫瘍に対するペプチド受容体放射性核種療法(peptide receptor radionuclide therapy: PRRT)

患者様のご紹介について

NTT 東日本関東病院 腫瘍内科/放射線科

平素より当院の診療へご支援を賜り、誠にありがとうございます。

また当院で行っております神経内分泌腫瘍に対する PRRT であるルテチウムオキソドトレオチド (177LU-DOTATATE、ルタテラ®)についてご紹介を検討いただきありがとうございます。以下に PRRT の適応、ご紹介の手順を記載いたしますのでご参考お願い致します。

【適応】

ソマトスタチン受容体シンチグラフィ(オクトレオスキャン®)でソマトスタチン 受容体陽性が確認された*切除不能又は遠隔転移を有する消化管、膵又は肺原発の 神経内分泌腫瘍

*ソマトスタチン受容体シンチグラフィ(オクトレオスキャン®)の検査を含めたご相談もお受けいたします。お気軽にご紹介ください。

【ご紹介の流れ】

- 1. NTT 東日本関東病院 医療連携室(TEL: 03-3448-6192)までお電話ください。 外来受診日を決定いたします。
- 2. 診療情報提供書および患者情報(ルタテラ治療に際して提供いただきたい情報) を、診療申込書とともに医療連携室(FAX: 03-3448-6071)にお送りください。
- 3. 外来受診後、ルタテラの治療についてのご説明、必要により追加検査のご相談、 看護師から入院に関するオリエンテーションを行います。
- 4. 原則として治療前日(水曜日)に入院いただき、治療日(木曜日)の翌日(金曜日) に体外への放射線線量が退院基準を満たすことを確認し、退院となります。
- 5. 8 週毎、計 4 回の治療のための入院の間に、腫瘍内科外来への受診をお願いいたします。

【その他】

- ✓ 治療後から退院基準を満たすまで病室から退室することができません。 認知機能の低下や合併症のために、安全に入院治療を受けていただくことが 難しいと判断した場合には、治療をお引き受けできない場合がございます。
- ✓ 患者情報(ルタテラ治療に際して提供いただきたい情報)は下記 URL から ダウンロードして記入いただき、診療情報提供書に添付して診療申込書ととも に医療連携室(FAX: 03-3448-6071)までお送りください。
- ✓ URL: https://www.nmct.ntt-east.co.jp/wpcontent/uploads/word/medical_personnel/prrt/patient_information.docx

ご不明な点がございましたら、適応、治療については NTT 東日本関東病院 メディカルオンコロジーセンター (腫瘍内科外来、TEL: 03-3448-6142) まで、そのほか紹介の手続きなどについては医療連携室 (TEL: 03-3448-6192)までお気軽にお問い合わせください。